



成長を支えるもの

校長 齊藤 浩雄

1年生が育てているアサガオがすくすくと伸びています。アサガオは毎日様々な色の花を咲かせて子供たちを迎えています。また、プールからは梅雨空を吹き飛ばすような元気な声が響いています。

早いもので新学期がスタートして3ヶ月が過ぎました。それぞれの学年に進級した子供たちの成長を感じています。5月、2年生が1年生の手を引き、学校探検をしている姿がありました。「ここは、〇〇をする部屋です」自分たちが事前に調べたことを1年生に得意げに説明していました。また、6年生が、下級生の面倒をみながら、苦労しながらもなかよし班遊びを進めています。最高学年としての責任感と自覚が伝わってきます。

達成感を味わったり、責任あるものを任されたりすることが、仕事の満足度を高めるという「ハーズバーグの二要因理論」というものがあります。その理論によると仕事の満足を生み出す要因と不満を引き起こす要因は全く異なるものなのだそうです。例えば、同僚や上司との関係が悪いと仕事にやりがいを感じても同僚や上司への不満は消えません。逆に同僚や上司との関係が良好でも、それだけでは仕事のモチベーションはあがりません。満足を生み出す要因とは、達成感を味わうことや認められること、また責任あるものを任されることなどがあります。つまり、仕事の満足度を高めるには、不満を引き起こす要因をなくし、かつ満足を生み出す要因が必要ということです。

この考えは、子供たちの姿にも当てはまります。不満を引き起こす要因をなくすというのは、仲の良い友達がいて、信頼できる先生がいて、親和的な学級の雰囲気があることです。満足度を高める要因というのは、日々の学習や教育活動の中で達成感を味わうことや先生や友達に認められることであり、また、責任のあることを任されることです。

東小には、休み時間子供と一緒に校庭を走り回る先生がたくさんいます。また、笑顔で子供たちと冗談を言い合っている先生もいます。心から子供の頑張りを認め褒めている先生もたくさんいます。一人一人が大切にされ、友達や先生との良好な関係の中で、子供たちは安心して学校生活を送っています。これから子供たちは運動会や学芸会、宿泊行事などの行事の中で、自分の役割を責任をもって果たし、みんなと一緒に頑張ることで達成感を味わいます。また、様々な教育活動の中で、先生や友達に支えられ、時には励まされ、そして認められることで、学校生活の満足度や自己肯定感も高まります。そうしたことが、間違いなく子供たちの大きな成長につながっていくと思います。

あと数週間で夏休みです。夏休みは個々の力を伸ばす良い機会でもあります。普段の学校生活では味わえないことに挑戦するなど実り多い夏休みになることを願っています。

今月の生活目標
「力を合わせて生活しよう」



日	曜	時程	朝会	7月の行事予定
1	火	普	読外	校門挨拶(5年) 児童評価始 学校評価アンケート始
2	水	水曜	基外	職場体験始
3	木	普	新聞	
4	金	普	音朝	職場体験終 避難訓練(不審者)
5	土	土曜	読書	土曜授業②2・3校時公開 4年岩井保護者説明会
6	日			校庭開放
7	月	普	全朝	全校朝会 クラブ④
8	火	普	読外	
9	水	4H	基外	4時間授業
10	木	4H	無	4時間授業 校内研究日① 区一般訪問
11	金	普	児集	児童集会【集会②】 安全指導 日生劇場(3年)13:00開演
12	土			
13	日			校庭開放
14	月	普	読外	
15	火	普	読外	
16	水	水曜	基外	水曜時程 職員会議(14:55)
17	木	水曜	新聞	水曜時程 給食終 4年社会科見学
18	金	4H	全朝	全校朝会 4時間授業(給食なし) 大掃除④ 水泳指導終
19	土			
20	日			
21	月			海の日 夏季休業日(小中)始
22	火			夏季水泳教室① 学校保健委員会(13:30)
23	水			夏季水泳教室②
24	木			夏季水泳教室③
25	金			夏季水泳教室④
26	土			
27	日			
28	月			夏季水泳教室⑤
29	火			夏季水泳教室⑥
30	水			夏季水泳教室⑦
31	木			夏季水泳教室⑧